

## 氷室作太夫家住居保存活用計画策定業務 暫定仕様書

## 1 業務名

氷室作太夫家住居保存活用計画策定業務

## 2 業務目的

氷室作太夫家住居は、天王川公園の東に位置しており、嘉永2年（1849）に建築された社家（神職家）の旧態を残す唯一の建造物であり、平成元年（1989）に津島市に寄贈され、平成2年（1990）には市指定有形文化財に指定した。旧社家は御師として太夫名を有し、地方に信徒（檀那）を持ち、信徒が参宮の際には自宅に宿泊させ神楽を行っていた家であり、関連する古文書等も多く残されている。

本市では、令和2年3月に津島市歴史的風致維持向上計画を策定し、地域における固有の歴史的風致を守り育てる事業を展開している。当住居は歴史的風致維持向上計画にも歴史的風致形成建造物候補として掲載しているため、今後は歴史的風致形成建造物としての指定も含め、適切な維持管理や公開活用について実施・検討していく必要がある。

本業務は、氷室作太夫家住居の現状や課題を把握し、保存・活用に必要な事項を明確化するため、「氷室作太夫家住居保存活用計画」を令和6年度から令和7年度の2か年で策定することを目的とする。

## 3 対象物件（別添図参照）

(1) 所在地 津島市片町2丁目7番地・8番地

(2) 対象物 津島市指定有形文化財 氷室作太夫家住居（敷地全体面積：1,140.49㎡）  
指定範囲

- ・主屋：木造二階建て、切妻造棧瓦葺1棟  
床面積1階228.09㎡、2階80.99㎡、合計309.08㎡
- ・長屋：木造平屋建て、切妻造棧瓦葺1棟  
床面積1階80.99㎡
- ・門：木造、切妻造棧瓦葺、薬医門1棟
- ・前庭

(3) その他

氷室作太夫家住居に隣接する土地として、津島市筏場町62番地、片町5番地・6番地（合計面積：123.36㎡、舗装のみ）も必要に応じて活用可能である。

## 4 業務の内容

(1) 調査等

令和3年度に実施した「氷室作太夫家住居現況調査」報告書等を元に、現地調査のうえで、建築的かつ歴史的な考察を実施する。また、有識者からの指導助言等を踏まえ、保存活用計画を策定するにあたって必要な調査、資料収集等を行うこと。

(2) 市民からの意見聴取

氷室作太夫家住居の保存及び活用に関しては、広く市民等から計画の周知や活用の検

討や意見を効果的な手法で収集し、関連する資料の作成等の支援を行うこと。

(3) 協議会の開催支援

氷室作太夫家住居の保存及び活用に関する協議会（以下、「協議会」という。）の開催を想定しており、氷室作太夫家住居の保存活用について有識者から指導助言を受ける予定である。協議会の開催に際し、資料の作成、会議への出席、会議録の作成等の支援を行うこと。なお、委員報酬の支払いは委託者が行う。

(4) 各年度報告書の作成

各年度の業務により作成した資料を取りまとめ、別途指定した期日までに報告書として2部提出すること。

(5) 保存活用計画（案）の作成

今回の調査とこれまでの調査等で得られた知見や、有識者からの指導助言を踏まえ、保存と活用を両立させた保存活用計画を検討し、案として取りまとめること。

なお、保存活用計画については「重要文化財（建造物）保存活用計画策定指針」（文化庁文化財保護部、平成11年）に準じて作成すること。

(6) 概算費用の算出

作成した保存活用計画に基づき、修繕内容と修繕に係る概算費用を算出すること。

5 提出書類及び成果品

(1) 着手時

- ①着手届（任意様式） 1部
- ②管理技術者及び主たる担当者届（任意様式） 1部
- ③工程表（任意様式） 1部

(2) 完了時

- ①完了届（任意様式） 1部
- ②業務報告書

業務報告書に添付する成果品は次のとおりとする。詳細は別途指定する。

- ア 各年度報告書
- イ 保存活用計画（令和7年度のみ）
- ウ その他業務によって得られた資料一式

報告書のサイズは原則A4版両面複写とし、提出は印刷したものを2部、全ての電子データを1部とする。

なお、電子データの使用ソフトはMicrosoft Office (Word, Excel, PowerPoint) とし、デジタル写真のファイル形式はJPEGとする。電子データを記録したDVD-R本体と保存ケースには、委託業務名、受託者名、履行期間及び索引を記録する。

6 貸与資料

本業務に関する貸与品は、次のとおりとする。

- ア 津島市有形文化財 氷室作太夫家住居 保存整備計画報告書（平成5年3月）
  - 図面一覧
  - ・配置図

- ・主屋 平面図（1階、2階）、畳割図（1階、2階）、正面図、北側面図、南側面図、桁行断面図、梁間断面図（土間、座敷）
- ・長屋 平面図（畳割図）、正面図（南側図面）、桁行断面図（梁間断面図）
- ・表門 平面図、立面図（西側、東側、北側）、断面図（東西、南北）

イ 氷室作太夫家住居現況調査報告書（令和4年3月）

図面一覧

- ・主屋 平面図・不陸測定図（1階・2階）、立面図（東・西・南・北）、矩計図、柱傾き測定図（1階・2階）、土台・床束伏図、床伏図、伏図（2階）、小屋・母屋伏図、軸組図
- ・長屋 平面図・不陸測定図、立面図（西・南・北）、矩計図、柱傾き測定図、土台伏図、小屋伏図・母屋伏図、軸組図
- ・表門 平面図・立面図・伏図、不陸・柱傾き測定図

ウ 氷室作太夫家住居耐震診断報告書（令和4年3月）

7 留意事項

- (1) 現地調査を実施する場合は、その日時について事前に津島市の承諾を得て行うこと。
- (2) 本仕様書に明記されていない事項又は業務遂行に疑義が生じた場合は、委託者及び受託者の協議の上定める。
- (3) 受託者に事故があり、業務を継続できなくなった場合は、次の受託者の対し適切に引継を行うこと。

